

Ⅲ 令和3年度学校法人東北公益文科大学財務の状況

【令和3年度決算の概要】

1 事業活動収支計算書について

単年度の収支均衡の状態を明らかにするものである。

(単位:千円)

		令和3年度	令和2年度	増減 R3 - R2	備考 (主な増減項目)
教育活動収支	収入 (a)	1,383,053	1,379,992	3,061	補助金(+11,916) 受託事業収入(+14,295) 退職金財団交付金(△20,074)
	支出 (b)	1,542,171	1,701,994	△ 159,823	教育研究経費(+19,146) 奨学金(△66,874) 管理経費(+16,979) 減価償却額(△128,907)
	教育活動収支差額 (c) = (a) - (b)	△ 159,118	△ 322,002	162,884	
教育活動外収支	収入 (d)	7,590	8,387	△ 797	受取利息・配当金(△831)
	支出 (e)	0	0	0	借入金なし
	教育活動外収支差額 (f) = (d) - (e)	7,590	8,387	△ 797	
経常収支差額 (g) = (c) + (f)		△ 151,528	△ 313,615	162,087	
特別収支	収入 (h)	39,317	4,909	34,408	私立学校施設整備費補助金 (+32,684)
	支出 (i)	10,009	990	9,019	資産処分差額(+9,019)
	特別収支差額 (j) = (h) - (i)	29,308	3,919	25,389	
基本金組入前当年度収支差額 (k) = (g) + (j)		△ 122,220	△ 309,696	187,476	
基本金組入額合計 (l)		△ 43,409	△ 18,435	△ 24,974	
当年度収支差額 (n) = (k) + (l)		△ 165,629	△ 328,131	162,502	

(参考)

		令和3年度	令和2年度	増減 R3 - R2
収入	事業活動収入合計 ① (現物寄付含む)	1,429,960	1,393,288	36,672
	(現物寄付) ②	3,785	2,008	1,777
	事業活動収入合計 A (現物寄付除く) A = ① - ②	1,426,175	1,391,280	34,895
支出	事業活動支出合計 ③ (減価償却額含む)	1,552,180	1,702,984	△ 150,804
	(減価償却額) ④	220,235	349,142	△ 128,907
	事業活動支出合計 B (減価償却額除く) B = ③ - ④	1,331,945	1,353,842	△ 21,897
収支差額 ① - ③ (現物寄付・減価償却額含む)		△ 122,220	△ 309,696	187,476
収支差額 A - B (現物寄付・減価償却額除く)		94,230	37,438	56,792

収支差額の推移

(単位:千円)

		令和4年度 (予算額)	令和3年度 (決算額)	令和2年度	令和元年度	平成30年度
収入	事業活動収入合計 ① (現物寄付含む)	1,356,576	1,429,960	1,393,288	1,352,810	1,323,214
	(現物寄付) ②	900	3,785	2,008	2,958	3,000
	事業活動収入合計 A (現物寄付除く) A = ① - ②	1,355,676	1,426,175	1,391,280	1,349,852	1,320,214
支出	事業活動支出合計 ③ (減価償却額含む)	1,545,495	1,552,180	※1 1,702,984	1,649,954	1,609,432
	(減価償却額) ④	219,129	220,235	349,142	351,774	342,106
	事業活動支出合計 B (減価償却額除く) B = ③ - ④	1,326,366	1,331,945	1,353,842	1,298,180	1,267,326
収支差額 ① - ③ (現物寄付・減価償却額含む)		△ 188,919	△ 122,220	△ 309,696	△ 297,144	△ 286,218
収支差額 A - B (現物寄付・減価償却額除く)		29,310	94,230	37,438	51,672	52,888

※1 令和2年度の支出合計には、新型コロナウイルス感染症に伴い、学生の生活支援、情報機器整備等のために創設した給付型の奨学金「緊急学生支援奨学金(生活支援給付奨学金)・(ネットワーク環境整備給付奨学金)」55,540千円が含まれている。

(1) 教育活動収支

① 教育活動収入計 1,383,053千円

- 学生生徒等納付金 896,017千円
(R3.5.1現在)
【学部】985名(1年234名、2年254名、3年248名、4年249名)
【大学院】13名(修士:1年5名、2年4名 博士:1年1名、2年0名、3年3名)
- 補助金 337,451千円
 - ・私立大学等経常費補助金 257,493千円
 - ・授業料等減免費交付金 77,718千円
 - ・酒田市東北公益文科大学街なか活動促進補助金 1,125千円
 - ・鶴岡市東北公益文科大学地域課題解決事業補助金 1,000千円
 - ・山形県結核予防費補助金 115千円
- 付属事業収入 116,174千円
 - ・補助活動収入 88,719千円
(学生研修寮費:42,374千円、就職講座・検定料等収入:5,365千円、
講座受講料等:1,404千円、売店・カフェテリア収入:39,576千円)
 - ・受託事業収入 27,454千円
(酒田市3件:11,539千円、山形県1件:543千円、遊佐町1件:968千円、
JST 1件:9,856千円、企業等8件:4,548千円)
- 雑収入 11,699千円
 - ・施設設備利用料 1,391千円
 - ・退職金財団交付金 5,758千円
 - ・その他の雑収入 4,550千円

② 教育活動支出計 1,542,171千円

- 人件費 647,734千円
 - ・教員人件費 362,415千円
 - ・職員人件費 244,138千円
 - ・役員報酬 23,282千円
 - ・退職金 1,175千円 (退職金財団積立金との調整分)
 - ・退職給与引当金繰入額 16,724千円
- 教育研究経費 680,744千円 (うち減価償却額194,191千円)
 - ・奨学費 258,120千円
(特待生等学費減免:173,663千円、給付型奨学金:5,205千円、授業料等減免費
交付金(修学支援):77,718千円、成績優秀者奨学金:300千円、短期語学留学
(ワイルド留学)助成金:1,234千円)
- 管理経費 212,843千円 (うち減価償却額 26,045千円)
- 徴収不能引当金繰入額 850千円

③ 教育活動収支差額 △159,118千円

(2) 教育活動外収支

① 教育活動外収入計 7,590千円

- 受取利息・配当金 7,509千円
- 収益事業収入 81千円

② 教育活動外支出計 0千円

③ 教育活動外収支差額 7,590千円

(3) 経常収支差額 $\Delta 151,528$ 千円

(教育活動収支差額 $\Delta 159,118$ 千円 + 教育活動外収支差額 7,590千円)

(4) 特別収支

① 特別収入計 39,317千円

- その他の特別収入 39,317千円
 - ・ 施設設備寄付金 200千円
 - ・ 現物寄付 3,785千円
 - ・ 私立学校施設整備費補助金 34,439千円
 - ・ 私立学校情報機器整備費(遠隔授業活用推進事業)補助金 893千円

② 特別支出計 10,009千円

- 資産処分差額 10,009千円

③ 特別収支差額 29,308千円

(5) 基本金組入前当年度収支差額 $\Delta 122,220$ 千円

(経常収支差額 $\Delta 151,528$ 千円 + 特別収支差額 29,308千円)

(6) 基本金組入額合計 43,409千円

(7) 当年度収支差額 $\Delta 165,629$ 千円

(基本金組入前当年度収支差額 $\Delta 122,220$ 千円 + 基本金組入額合計 $\Delta 43,409$ 千円)

(8) 前年度繰越収支差額 $\Delta 6,309,629$ 千円

(9) 翌年度繰越収支差額 $\Delta 6,475,258$ 千円

(前年度繰越収支差額 $\Delta 6,309,629$ 千円 + 当年度収支差額 $\Delta 165,629$ 千円)

2 資金収支計算書について

当該会計年度における支払資金（現金及びいつでも引き出すことができる預貯金をいう。）の収入及び支出のてん末を明らかにするもので、令和3年度の決算額は1,801,568千円である。

（単位 千円）

		令和3年度	令和2年度	増減 R3 - R2	備 考
資金収入	学納金・補助金収入等	1,426,175	1,391,421	34,754	
	前受金収入	125,988	114,431	11,557	
	その他の収入	36,864	52,800	△ 15,936	前期末未収入金収入、 預り金収入、立替金収入
	資金収入調整勘定	△ 176,969	△ 162,520	△ 14,449	期末未収入金、前期末 前受金
	前年度繰越支払資金	389,510	370,664	18,846	
	収入の部合計	1,801,568	1,766,796	34,772	
資金支出	人件費・教育研究経費・ 管理経費	1,308,921	1,330,516	△ 21,595	
	施設・設備関係支出	118,066	11,234	106,832	
	資産運用支出	22,341	31,500	△ 9,159	引当特定資産への繰入 支出
	その他の支出	102,518	89,632	12,886	前期末未払金支出、前 払金支出
	資金支出調整勘定	△ 65,525	△ 85,596	20,071	期末未払金、前期末前 払金
	翌年度繰越支払資金	315,247	389,510	△ 74,263	
	支出の部合計	1,801,568	1,766,796	34,772	

●令和3年度 資金収支計算書

(単位：千円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	896,017	896,017	0
手数料収入	17,809	17,886	△ 77
寄付金収入	3,641	4,026	△ 385
補助金収入	372,852	372,783	69
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	113,380	116,255	△ 2,875
受取利息・配当金収入	7,460	7,509	△ 49
雑収入	11,606	11,699	△ 93
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	113,810	125,988	△ 12,178
その他の収入	36,808	36,864	△ 56
資金収入調整勘定	△ 164,431	△ 176,969	12,538
前年度繰越支払資金	389,510	389,510	
収入の部合計	1,798,462	1,801,568	△ 3,106

支出の部			
科目	予算	決算	差異
人件費支出	638,438	635,593	2,845
教育研究経費支出	499,672	486,565	13,107
管理経費支出	193,082	186,763	6,319
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	280	280	0
設備関係支出	119,320	117,786	1,534
資産運用支出	22,341	22,341	0
その他支出	93,637	102,518	△ 8,881
[予備費]	(323)		
	1,677		1,677
資金支出調整勘定	△ 90,840	△ 65,525	△ 25,315
翌年度繰越支払資金	320,855	315,247	5,608
支出の部合計	1,798,462	1,801,568	△ 3,106

●令和3年度 事業活動収支計算書

(単位:千円)

		科 目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	収入	学生生徒等納付金	896,017	896,017	0
		手数料	17,809	17,886	△ 77
		寄付金	3,641	3,826	△ 185
		経常費等補助金	337,450	337,451	△ 1
		付随事業収入	113,319	116,174	△ 2,855
		雑収入	11,606	11,699	△ 93
		教育活動収入計	1,379,842	1,383,053	△ 3,211
	支出	人件費	650,580	647,734	2,846
		教育研究経費	693,863	680,744	13,119
		管理経費	219,559	212,843	6,716
		徴収不能額等	850	850	0
教育活動支出計		1,564,852	1,542,171	22,681	
教育活動収支差額		△ 185,010	△ 159,118	△ 25,892	
教育活動外収支	収入	受取利息・配当金	7,460	7,509	△ 49
		その他の教育活動外収入	61	81	△ 20
		教育活動外収入計	7,521	7,590	△ 69
	支出	借入金等利息	0	0	0
		教育活動外支出計	0	0	0
	教育活動外収支差額		7,521	7,590	△ 69
経常収支差額			△ 177,489	△ 151,528	△ 25,961
特別収支	収入	資産売却差額	0	0	0
		その他の特別収入	38,875	39,317	△ 442
		特別収入計	38,875	39,317	△ 442
	支出	資産処分差額	10,052	10,009	43
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	10,052	10,009	43
特別収支差額		28,823	29,308	△ 485	
[予備費]			(1,406)		
			594		594
基本金組入前当年度収支差額			△ 149,260	△ 122,220	△ 27,040
基本金組入額合計			△ 72,200	△ 43,409	△ 28,791
当年度収支差額			△ 221,460	△ 165,629	△ 55,831
前年度繰越収支差額			△ 6,309,629	△ 6,309,629	0
基本金取崩額			0	0	0
翌年度繰越収支差額			△ 6,531,089	△ 6,475,258	△ 55,831

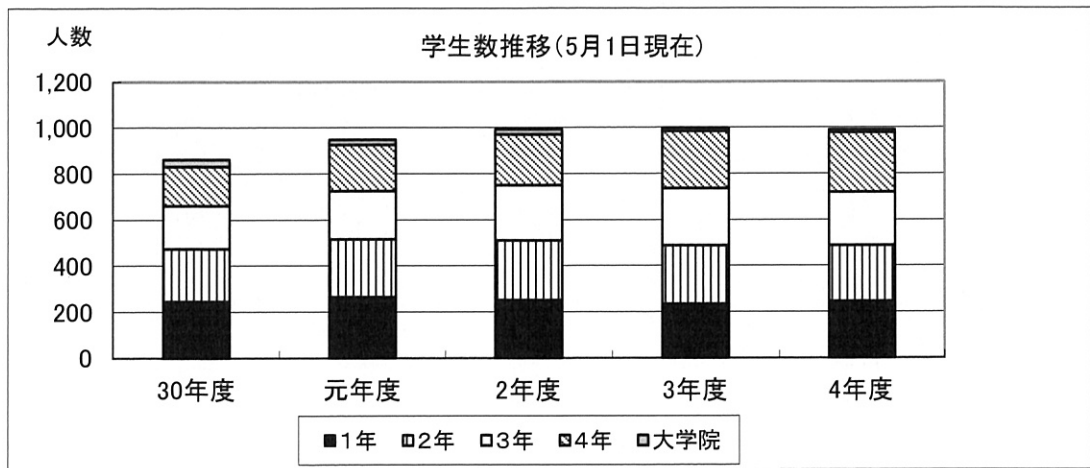
(参考)

事業活動収入計	1,426,238	1,429,960	△ 3,722
事業活動支出計	1,575,498	1,552,180	23,318

●貸借対照表 (令和4年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	7,202,593	7,287,782	△85,189
(1) 有形固定資産	5,415,636	5,559,632	△143,996
(2) 特定資産	1,748,796	1,726,455	22,341
(3) その他の固定資産	38,161	1,695	36,466
流動資産	390,055	432,729	△42,674
資産の部 合計	7,592,648	7,720,511	△127,863
負 債 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	146,358	134,217	12,141
流動負債	255,693	273,477	△17,784
負債の部 合計	402,051	407,694	△5,643
純 資 産 の 部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
基本金	13,665,855	13,622,446	43,409
翌年度繰越収支差額	△ 6,475,258	△ 6,309,629	△165,629
純資産の部 合計	7,190,597	7,312,817	△122,220
負債及び純資産の部 合計	7,592,648	7,720,511	△127,863

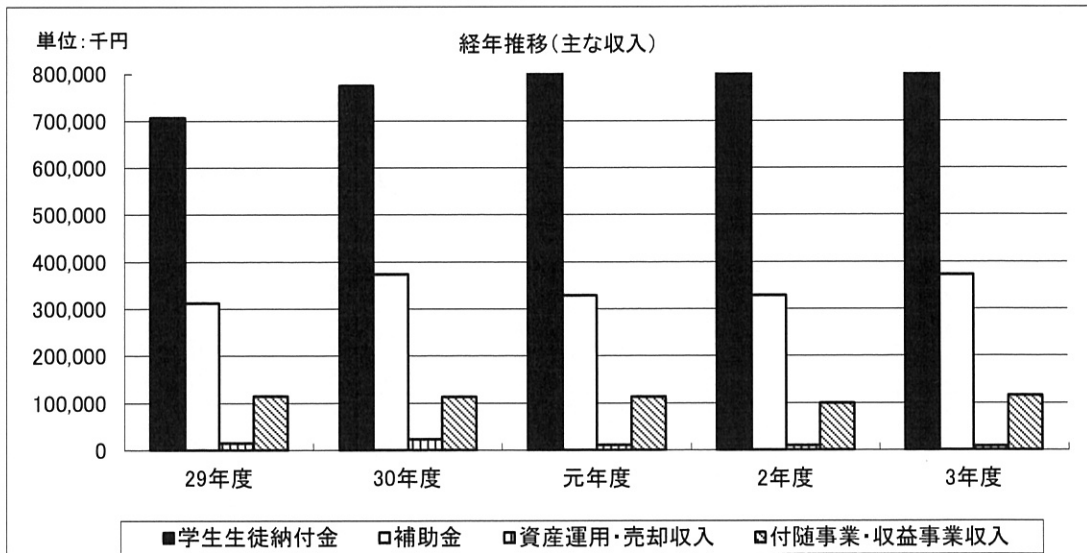


●学生数(5月1日現在)

(単位:人)

学 年		30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
学 部	1年	244	263	250	234	245
	2年	228	252	260	254	243
	3年	189	210	239	248	231
	4年	168	199	221	249	259
	小計	829	924	970	985	978
大 学 院	修士	29	20	17	9	10
	博士	2	4	4	4	1
	小計	31	24	21	13	11
合計		860	948	991	998	989

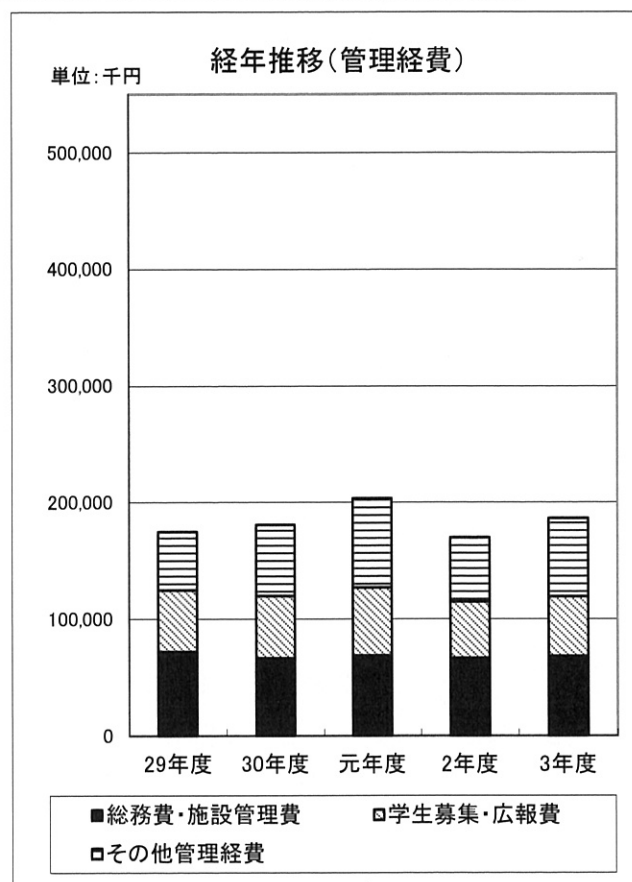
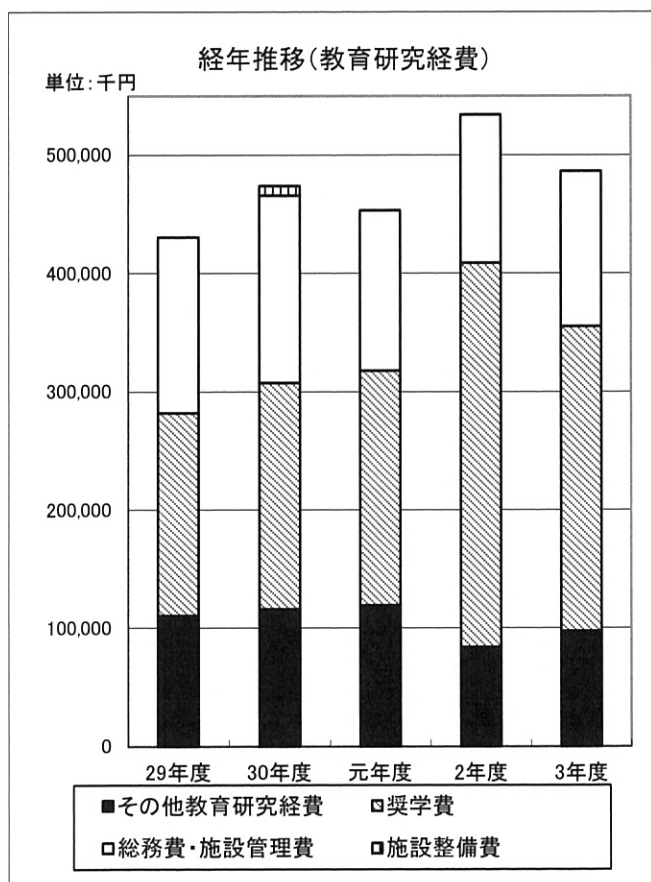
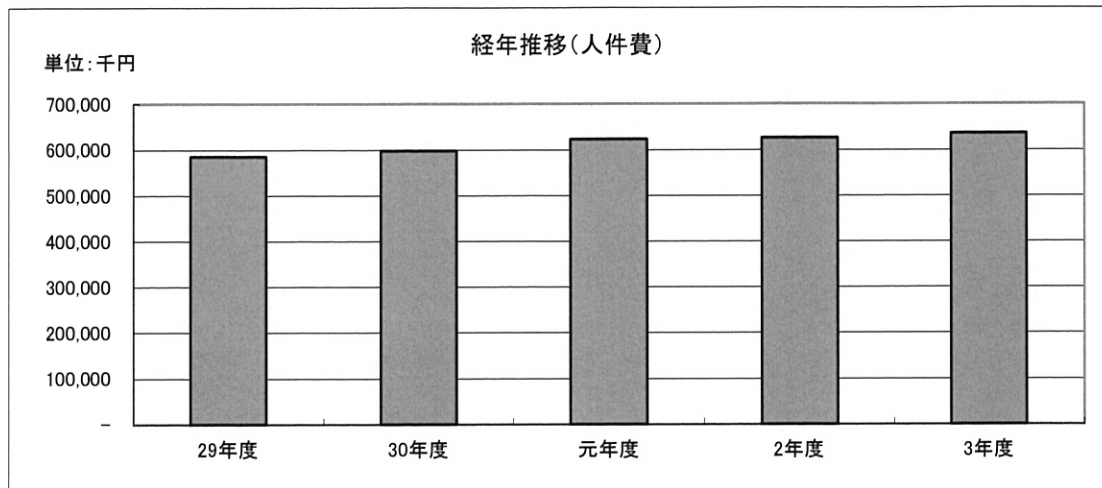
※学部定員
960人



●経年推移 主な収入(資金収入)

(単位:千円)

科 目	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
学生生徒納付金	706,329	775,156	855,418	898,660	896,017
補助金	311,786	373,340	329,111	328,183	372,783
私立大学等経常費補助金	221,167	311,799	278,647	245,854	257,493
授業料等減免費交付金	0	0	0	72,156	77,718
大学改革推進等補助金	51,964	23,423	12,244	0	0
私立学校施設整備費補助金	0	0	0	2,648	35,332
アジアビジネス人材養成講座	30,000	30,000	30,000	0	0
その他補助金	8,655	8,118	8,220	7,525	2,240
資産運用収入	14,818	23,281	11,335	9,765	7,509
受取利息・配当金	14,818	11,651	11,335	8,340	7,509
有価証券売却収入	0	11,630	0	1,425	0
付随事業・収益事業収入	113,925	112,680	113,209	99,044	116,255
補助活動	97,051	96,721	107,062	85,838	88,720
受託事業	16,827	15,907	6,072	13,159	27,454
収益事業	47	52	75	47	81



●経年推移 主な支出(資金支出)

(単位:千円)

科 目	年 度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
人件費		585,198	597,610	622,540	626,655	635,593
教育研究経費		430,275	473,717	453,263	533,805	486,565
その他教育研究経費		110,465	116,013	119,296	84,032	97,192
奨学金		171,232	191,506	198,102	324,994	258,120
特待生等学費減免		156,638	176,495	181,990	184,920	173,663
給付型奨学金		4,432	4,392	3,144	5,040	5,205
修学支援(R2~)		0	0	0	71,994	77,718
留学支援(短期・長期)		9,862	10,319	12,668	331	1,234
成績優秀者(1~3年各1名)		300	300	300	300	300
コロナ関係に係る助成		0	0	0	62,409	0
総務費・施設管理費		148,578	158,102	135,865	124,779	131,253
総務費・施設整備費		0	8,096	0	0	0
管理経費		174,716	180,908	203,315	170,056	186,763
その他管理経費		49,749	60,715	76,302	55,185	67,601
学生募集・広報費		52,827	53,819	58,379	48,562	51,041
総務費・施設管理費		72,140	66,374	68,634	66,309	68,121

財務比率一覧表 及び 財務分析

■事業活動収支計算書関係比率

分類	番号	比率名	計算式	全国平均との比較基準	全国平均※			東北公益文科大学	財務分析
					R2年度	R3年度	R2年度		
① 経営状況はどうか	1	事業活動収支差額比率	基本金組入前当年度収支差額/事業活動収入	△	-2.9 %	-8.5 %	-22.2 %	① 学納金収入は、平成29年度から毎年、入学者235人を確保しており、学部収容定員960人を満たし、安定的に確保できるようになってきた。 ② 補助金収入については、文部科学書の「私立大学等改革総合支援事業」（経常費補助金の特別補助に含まれる）で、全4タイプのうち3タイプを獲得し（全国で21大学、北海道・東北では本学のみ）、補助金比率（番号5・6）は全国平均を上回った。また、基幹情報ネットワーク更新について、施設整備費補助金（1/2補助）を活用した。引き続き、補助金獲得に遺漏のないよう、補助金情報に敏感に接していき、補助金獲得に遺漏がないように努めていく。 ③ 事業活動収支差額比率（番号1）、経常収支差額比率（番号15）、教育活動収支差額比率（番号16）について、年々改善してきており全国平均に近い数値となってきた。令和4年度からの「学校法人中期計画」における「人件費抑制計画」、「経費抑制計画」を推進していき、今後の収支差額の改善を図っていく。	
② 収入構成はどうなっているか	2	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金/経常収入	～	37.5 %	64.4 %	64.7 %		
	3	寄付金比率	寄付金/事業活動収入	△	6.8 %	0.5 %	0.7 %		
	4	経常寄付金比率	教育活動収入寄付金/経常収入	△	5.3 %	0.3 %	0.6 %		
	5	補助金比率	補助金/事業活動収入	△	12.7 %	26.1 %	23.6 %		
	6	経常補助金比率	教育活動収入の補助金/経常収入	△	12.3 %	24.3 %	23.4 %		
③ 支出構成は適切であるか	7	人件費比率	人件費/経常収入	▼	52.4 %	46.6 %	46.7 %		
	8	教育研究経費比率	教育研究経費/経常収入	△	41.5 %	49.0 %	60.7 %		
	9	管理経費比率	管理経費/経常収入	▼	11.0 %	15.3 %	15.1 %		
	10	借入金等利息比率	借入金等利息/経常収入	▼	0.1 %	0.0 %	0.0 %		
	11	基本金組入率	基本金組入額/事業活動収入	△	14.6 %	3.0 %	1.3 %		
	12	減価償却費比率	減価償却額/経常支出	～	9.3 %	14.3 %	20.5 %		
④ 収入と支出のバランスはとれているか	13	人件費依存率	人件費/学生生徒等納付金	▼	139.8 %	72.3 %	72.1 %		
	14	基本金組入後収支比率	事業活動支出/(事業活動収入-基本金組入額)	▼	120.4 %	111.9 %	123.9 %		
	15	経常収支差額比率	経常収支差額/経常収入	△	-5.1 %	-10.9 %	-22.6 %		
	16	教育活動収支差額比率	教育活動収支差額/教育活動収入計	△	-6.4 %	-11.5 %	-23.3 %		

全国平均と比較するにあたっての判断基準としては、
 △高い値が良い、▼低い値が良い、～どちらともいえない

※事業活動収支計算書関係の全国平均は、大学法人・規模別(0.5～1千人)である。
 [日本私立学校振興・共済事業団発行「令和3年度版今日の私学財政(大学・短期大学編)」]

(用語説明)

経常収入・・・負債とならない収入から、施設設備取得に対する補助金や寄付金、資産売却差額等の臨時的な収入を除いた通常の事業活動によって得た経常的な収入をいう。

経常支出・・・資産処分差額やその他の特別支出等の臨時的な支出を除いた経常的な支出をいう。

経常収支差額・・・特別収支を除いた経常的な事業活動による収入とコストの収支差額を表し、経常的な事業活動が安定的であるかを判断する指標となる。

事業活動収入・・・借入金収入や前受金収入等の負債となる収入を除いた正味の収入である（現物寄付含む）。

教育活動収入計・・・本業である教育活動に係る収入をいい、施設設備取得に対する補助金及び寄付金は臨時的な収入となり含めない。

教育活動収支差額・・・経常的な収支のうち、本業である教育活動の収支差額を表す。

基本金組入前当年度収支差額・・・単年度における事業活動全体の収支差額を表す。

■ 貸借対照表関係比率

分類	番号	比率名	計算式	全国平均との比較基準	東北公益文科大学			財務分析
					全国平均※ R2年度	R3年度	R2年度	
① 自己資金は充実されているか	1	純資産構成比率	純資産/(負債+純資産)	△	89.0 %	94.7 %	94.7 %	番号2 繰越収支差額が全国平均と大きく乖離している原因は、毎年度の多額の減価償却費が影響しているものである。
	2	繰越収支差額構成比率	繰越収支差額/(負債+純資産)	△	-22.3 %	-85.3 %	-81.7 %	
	3	基本金比率	基本金/基本金要組入額	△	98.1 %	100.0 %	100.0 %	
② 長期資金で固定資産は賄われているか	4	固定比率	固定資産/純資産	▼	94.5 %	100.2 %	99.7 %	番号6-3 特定資産構成比率は全国平均を上回っているものの、全体的に全国平均を下回っている。令和4年度には、情報教室機器更新を控えており、当面、この状況は続くと思われるが、引当金の取崩しは予定をしておらず、減価償却引当特定資産への繰入を令和元年度から再開しており、今後、徐々に積立額を増額していくことで、改善していくことが期待できる。
	5	固定長期適合率	固定資産/(純資産+固定負債)	▼	89.4 %	98.2 %	97.9 %	
③ 資産構成はどうか	6	固定資産構成比率	固定資産/総資産	▼	84.1 %	94.9 %	94.4 %	
	6-2	有形固定資産構成比率	有形固定資産/総資産	▼	62.2 %	71.3 %	72.0 %	
	6-3	特定資産構成比率	特定資産/総資産	△	14.1 %	23.0 %	22.4 %	
	7	流動資産構成比率	流動資産/総資産	△	15.9 %	5.1 %	5.6 %	
	8	減価償却比率	減価償却累計額/減価償却資産取得価額	～	53.8 %	65.5 %	64.3 %	
④ 負債に備える資産が蓄積されているか	9	内部留保資産比率	(運用資産-総負債)/総資産	△	18.3 %	21.9 %	22.1 %	借入金もなく、退職給与引当特定資産の保有率も100%であり、負債に備える資産は蓄積されているといえる。
	10	運用資産余裕比率	(運用資産-外部負債)/事業活動支出	△	1.1 年	1.2 年	1.1 年	
	11	流動比率	流動資産/流動負債	△	268.5 %	152.5 %	158.2 %	
	12	前受金保有率	現金預金/前受金	△	438.4 %	250.2 %	340.4 %	
	13	退職給与引当特定資産保有率	退職給与引当特定資産/退職給与引当金	△	17.2 %	100.0 %	100.0 %	
⑤ 負債の割合はどうか	14	固定負債構成比率	固定負債/(負債+純資産)	▼	5.1 %	1.9 %	1.7 %	
	15	流動負債構成比率	流動負債/(負債+純資産)	▼	5.9 %	3.4 %	3.5 %	
	16	総負債比率	総負債/総資産	▼	11.0 %	5.3 %	5.3 %	
	17	負債比率	総負債/純資産	▼	12.4 %	5.6 %	5.6 %	
⑥ 将来の施設設備の取替更新に備えているか	18	積立率	運用資産/要積立額	△	56.6 %	25.0 %	26.1 %	

↳ 全国平均と比較するにあたっての判断基準としては、

△高い値が良い、▼低い値が良い、～どちらともいえない

※ 貸借対照表関係の全国平均は大学法人・規模別(0.5～1千人)である。[日本私立学校振興・共済事業団発行「令和3年度版今日の私学財政(大学・短期大学編)」]

(用語説明)

特定資産・・・用途が特定されている預金、有価証券等をいい、主なものは減価償却引当特定資産、退職給与引当特定資産、第3号基本金引当特定資産である。

純資産・・・基本金と翌年度繰越収支差額で構成され、「資産の部」から「負債の部」(他人資本)を差し引いた自己資本の金額をいう。

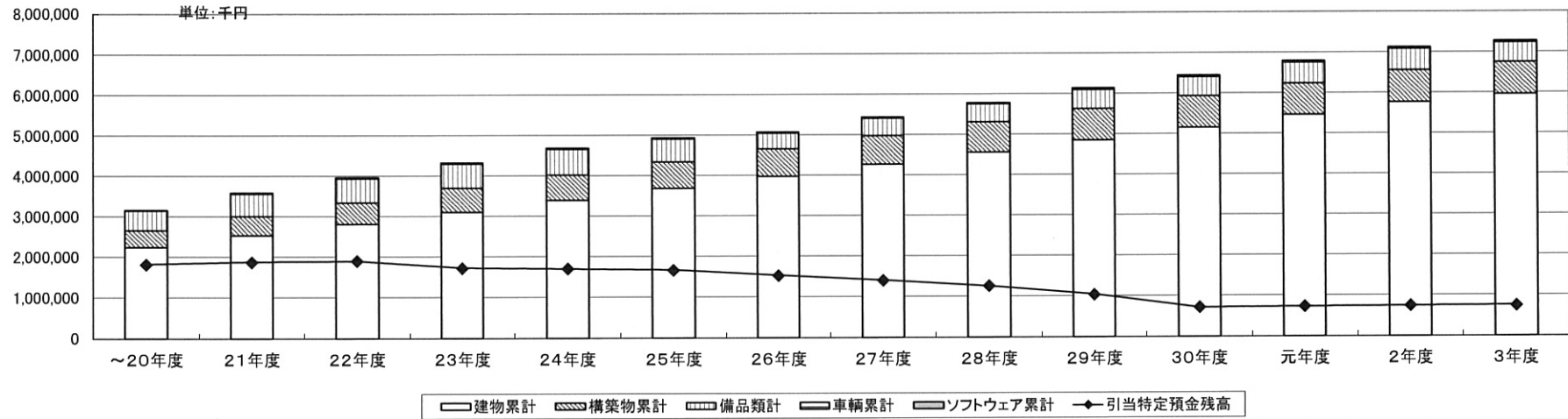
負債・・・他人からの資金調達で、他人資本ともいわれており、将来支払義務があるものをいう。

繰越収支差額・・・「事業活動収支計算書」の当年度収支差額の累計額をいい、長期的な収支の均衡を判断する指標となる。

運用資産・・・現金預金、特定資産、有価証券をいう。

要積立額・・・将来に向けて施設設備の取替更新等や退職金支給に備え準備しておくべき資金をいい、減価償却累計額、退職給与引当金、第3号基本金がこれに当たる。

減価償却累計額及び引当特定預金残高推移



単位 千円

年度	12年度～ 20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	累計
減価償却額	3,152,392	419,468	371,979	356,419	362,022	254,444	139,758	364,971	351,436	359,062	304,214	340,554	338,648	151,156	7,266,523
建物	2,232,714	293,895	282,709	293,524	285,477	290,475	293,412	293,462	293,275	293,057	297,717	304,834	310,082	183,985	5,948,618
構築物	420,115	54,336	55,526	55,527	36,193	29,865	29,858	29,858	27,698	25,157	7,190	7,168	7,168	7,011	792,670
備品	489,627	70,934	35,360	8,421	39,442	▲71,289	▲186,163	37,073	24,299	34,361	▲5,839	31,930	21,102	▲38,217	491,041
教育研究用機器備品	398,413	59,914	35,459	2,210	34,995	▲51,139	▲181,991	29,642	17,253	27,416	▲11,309	24,276	17,991	▲25,222	377,908
管理用機器備品	91,214	11,020	▲99	6,211	4,447	▲20,150	▲4,172	7,431	7,046	6,945	5,470	7,654	3,111	▲12,995	113,133
車輛	9,936	293	▲1,741	▲1,178	785	4,113	703	2,744	4,330	4,653	4,404	▲3,378	296	74	26,034
ソフトウェア	0	10	125	125	125	1,280	1,948	1,834	1,834	1,834	742	0	0	▲1,697	8,160
減価償却累計額①	3,152,392	3,571,860	3,943,839	4,300,258	4,662,280	4,916,724	5,056,482	5,421,453	5,772,889	6,131,951	6,436,165	6,776,719	7,115,367	7,266,523	7,266,523
減価償却引当特定預金残高②	1,816,057	1,871,057	1,896,157	1,722,057	1,696,738	1,664,114	1,525,000	1,403,000	1,259,000	1,040,000	719,000	729,000	739,000	749,000	749,000
引当特定預金組入率 % ②÷①×100	58	52	48	40	36	34	30	26	22	17	11	11	10	10	※ 10

※ 減価償却累計額に占める減価償却引当特定資産の割合
 ・本学 ……10%
 <平均>
 ・社会科学系学部で単一学部 26法人 ……8.2%
 ・規模別(学生数500人～1,000人) 37法人 ……5.9%
 ・ブロック別(東北) 29法人 ……14.7%
 (平均: 令和3年度 今日の私学財政より)